Panasonic®

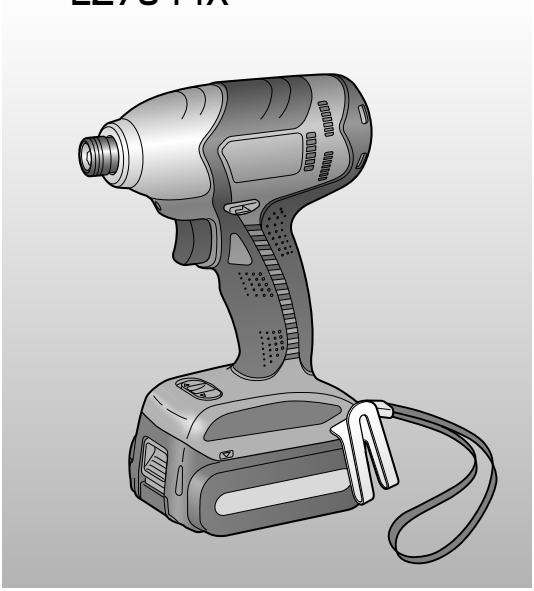
保証書別添付

保　管　用

取扱説明書

充電 インパクトドライバー＜プロ用＞

品番 EZ7544LS2S
EZ7544X



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2～6ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に
安全上のご注意.....2～6
ほこり・水についてのご注意 7
各部のなまえとはたらき .....7～9
・付属品・別売品..... 9

使いかた
充電する .....10～11
ご使用の前の準備.....12～13
ご使用方法 14
作業終了 14
引掛フックの使いかた 15
別売品の取り付けかた 15
LEDライトを利用する 15

お手入れ・保管
お手入れ・保管 16

お知らせ
電池パックについて..... 17
締付トルクについて..... 18
能力..... 19
仕様..... 20
ご愛用者登録について 20

点検方法
故障かな？と思ったとき.....21～22
保証とアフターサービス 23

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

🛇	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠危険

禁止	●当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わない。 改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。 ●電池パックは、火への投入、加熱をしない。 ●電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。 ●電池パックの端子部を金属などで接触させない。 ●電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しない。 ●電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。 ●劣化した電池パックは使用しない。 発熱・発火・破裂のおそれがあります。
禁止	●電池パックは専用充電器以外では充電しない。 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
必ず守る	●本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

⚠警告

必ず守る	●作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。 ●ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。 守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。

⚠警告

必ず守る	●電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。 ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。 ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。 ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
必ず守る	●作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。 埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。
必ず守る	●騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。 守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。
必ず守る	●作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。 守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。
必ず守る	●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
必ず守る	●電源プラグのほこり等は定期的にとる。 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
必ず守る	●指定の付属品やアタッチメントを使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。
必ず守る	●作業する場所は十分に明るくする。 暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
必ず守る	●加工するものはしっかり固定する。 不意に動き、けがをするおそれがあります。 安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。
禁止	●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。 たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
禁止	●電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。

⚠警告

禁止	●換気のよくない場所で充電しない。 ●充電中、電池パックや充電器を布などで覆わない。 ●直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。 ●可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。 発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
	●本体や電池パックから発煙したときは、煙を吸い込まない。 身体に害を及ぼすおそれがあります。
	●本体または充電器の風穴をふさがない。 やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
	●本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。 ●作業直後はビットホルダー、ビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。 高温になっており、やけどをするおそれがあります。
分解禁止	●改造はしない。また、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがのおそれがあります。 修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。
水ぬれ禁止	●雨中や、湿ったまたはぬれた場所で、使用したり充電したりしない。 感電や発煙のおそれがあります。
ぬれ手禁止	●ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
電源プラグを抜く	●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠注意

禁止	●指定された用途以外に使用しない。 けがをするおそれがあります。
	●引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。 けがの原因になります。
	●引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。 本体落下による事故のおそれがあります。

⚠注意

禁止	●LEDライトを懐中電灯として使用しない。 十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
	●LEDライトの光を直接目に当てない。 LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
	●使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。 回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
	●子供の手の届くところに置かない。 事故やトラブルのおそれがあります。
	●本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。 また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
	●使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または体の一部を近づけない。 不意に外れたり破損したりしたビットや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
	●本体を、50℃以上になる場所に保管しない。 動作異常のおそれがあります。
	●モータがロックするような無理な使いかたはしない。 発煙、発火のおそれがあります。 安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
	●無理な姿勢で作業をしない。 転倒してけがをするおそれがあります。 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
	●疲れている場合は使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	●子供など作業者以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。 けがのおそれがあります。
	●金属への穴あけには、使用しない。 高トルクのため金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。
必ず守る	●本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。 また、高所作業時は下に人がいないことを確かめる。 ●引掛フックは本体に留めネジでしっかり固定する。 守らないと本体落下による事故のおそれがあります。
	●電池パックは黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認する。 守らないと電池パックが落下し事故になるおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

- **本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。**
  守らないとやけどをするおそれがあります。
  複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
- **電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。**
  コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。
- **使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。**
  守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- **ビットなど先端工具類や付属品は取扱説明書に従い確実に取り付ける。**
  確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。
- **調節に用いたキーやレンチなどの工具類を取りはずしてから使用する。**
  守らないと不意にはずれて、けがのおそれがあります。
- **作業する場所はきれいに保つ。**
  散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- **髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。**
  守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
  長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
- **取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- **屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。**
  守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。
  使用前にコードの破損が無いか点検してから使用してください。
- **刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。**
  破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
- **屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。**
  守らないと滑ってけがの原因になります。

- **本製品はほこりや水に対する影響が小さく抑えられるように設計されていますが、ほこりや水によって故障しないことを保証しておりません。**
  取り扱いに注意してください。
  過度なほこりがあるところ、水中、雨にさらされるところでは使用しないでください。

- **通常の使用において発生する製品または材料の欠陥に起因する故障のみ保証対象となります。**
  改造、事故、誤用、本体内への液体・異物混入、乱用、設置における無視、不適切な調整、不適切なメンテナンス・補修、取扱説明書に準じない使用は、保証対象外です。
  （保証対象・期間につきましては、保証書をご確認ください。）

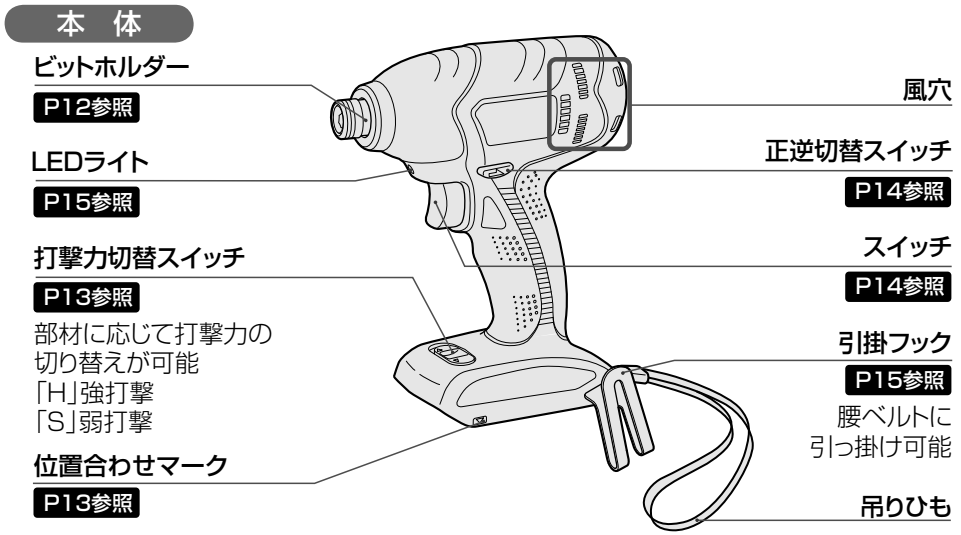
- **工具本体に電池パックを装着した状態で、国際規格（IEC60529）に規定されたIP56の保護等級に要求される試験を認証機関Intertekで実施し合格しております。**

＜IP保護等級の例＞

IP5X	じんあいの侵入を完全に防止することはできないが、電気機器の所定の動作及び安全性を阻害する量のじんあいの侵入がないように配慮しています。 （直径75μm未満のタルク粉が工具内部に侵入する条件）
IPX6	あらゆる方向からのノズルによる強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けないように配慮しています。 （内径12.5mmの注水ノズルを使用して、約3mの距離から約100L/分の常温の水道水を約3分間注水する条件）

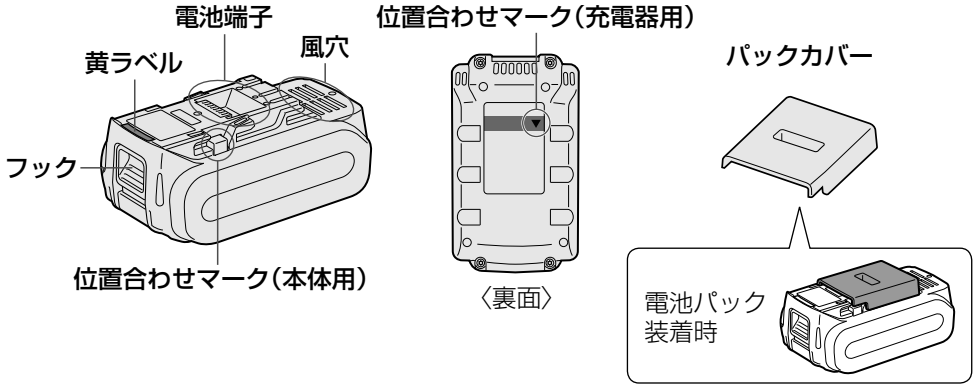
各部のなまえとはたらき

本　体



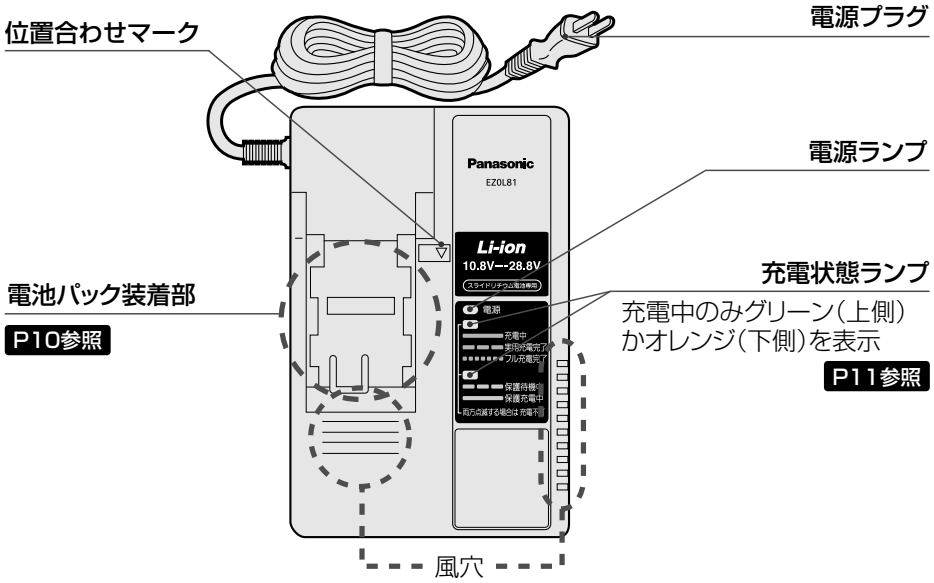
電池パック P17参照

(EZ7544Xには付属していません)



充電器 P10参照

(EZ7544Xには付属していません)



付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無
	EZ7544LS2S	EZ7544X	
充電器	○	—	○ EZ0L81
電池パック	EZ9L45 ○ 2個入	—	○ EZ9L45 EZ9L42
パックカバー	○ 2個入	—	— EZ9L80R2787※
ケース ケース用小箱無し	EZ9646 ○	—	○ EZ9646 (ケース用小箱無し) EZ9648 (ケース用小箱有り)
ビットピース	—	—	— EZ574B7817※
ソケットアダプター □12.7ボール付 ※その他各種ソケットアダプターを用意いたしております。	—	—	○ EZ9HX100
ドリルチャック (木工穴あけ専用) φ1.5〜φ10 チャックハンドル付	—	—	○ EZ9780
ケース用小箱	—	—	— EZ9633B7857P※

●深さアジャスター(EZ9770)は、本体には取り付けできません。
※補修用部品としてお買い求めできます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic
Pana Sense http://club.panasonic.jp/mall/sense/

充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。裏表紙参照

お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

電源ランプ▶点灯

2 電池パックを充電器に装着する

①位置合わせマークを合わせて差し込む
②底に当たったら矢印の方向に引く

充電状態ランプ▶充電状態を表示

P11参照

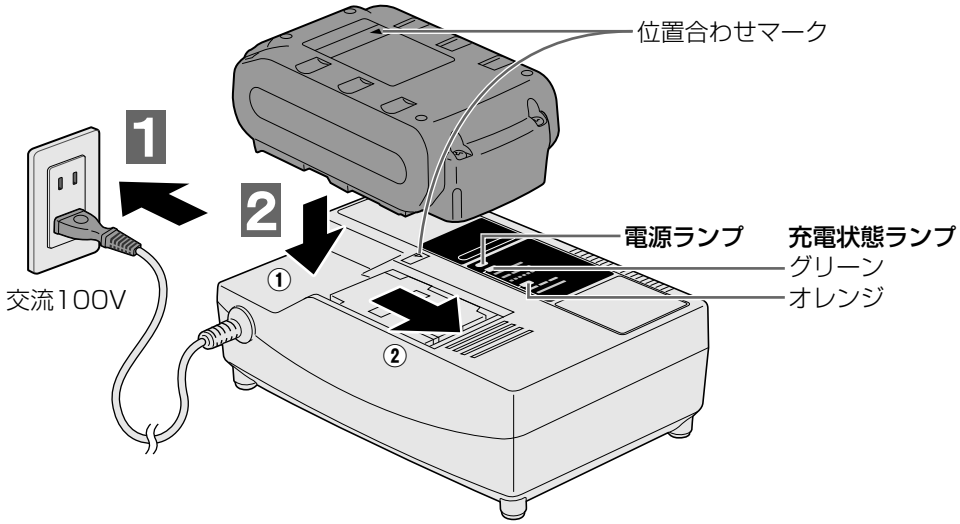
実用充電とフル充電について

実用充電：フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電：実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は P20参照

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



充電状態ランプの見かた

点灯　遅い点滅　速い点滅　消灯

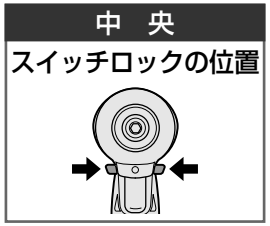
充電状態ランプ グリーン	充電状態ランプ オレンジ	充電状態	
━━━	▭	充電中	
▬ ▬ ▬	▭	実用充電完了	
••••••••••	▭	フル充電完了	
▭	▬ ▬ ▬	保護待機中	電池パックの温度が高いとき（60℃以上）、または低いとき（−10℃以下） ▶電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶温度が高いとき：電池パックを冷却後、充電します。 ▶温度が低いとき：電池パックの温度が上がった後に、充電します。 （充電器が0～40℃の場所に設置されていることを確認してください）
▭	━━━	保護充電中	電池パックの温度が低いとき（−10～0℃） ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。 （0℃以下の電池パックを充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります）
••••••••••	••••••••••	充電不可	電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

⚠注意

- **本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。**
  また、高所作業のときは下に人がいないことを確かめる。
  本体落下による事故のおそれがあります。

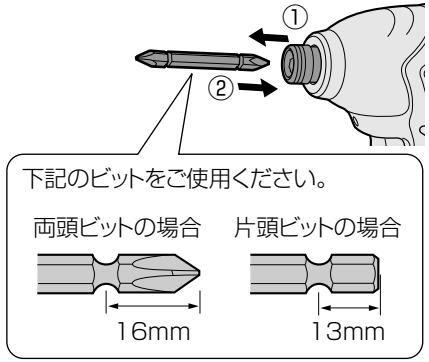
本体は、0～40℃の場所でご使用ください。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 ビットを取り付ける

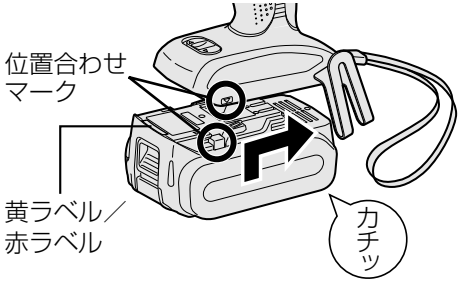
①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを差し込む
③ビットホルダーを離す



- ビットを軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

3 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

- 黄ラベル･赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認してください。



4 打撃力切替スイッチで「H」(強打撃)か「S」(弱打撃)かを選ぶ

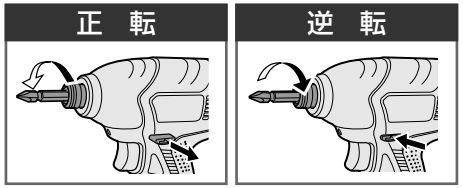
- 最後までスライドさせる

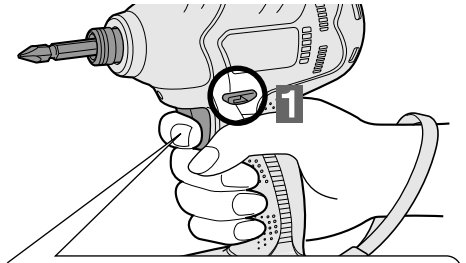
モード	最大回転数／トルク	おすすめ作業
H（強打撃）	2700回転／分 150N･m (1530kgf-cm)	●長い木ネジやボルト締め作業でハイパワーが出せます。 ･柱組みのボルト作業･造作時の長い木ネジ作業 ･器具取付のボルト作業…等
S（弱打撃）	2400回転／分 100N･m (1020kgf-cm)	●仕上げ作業や、長いネジを部材に立てるときにパワーをセーブできます。 ･石コウボード貼り作業･サッシ取付作業 ･内装(ドア等)の取付作業…等

- **Hモードで作業するときはビットが折れやすくなります。標準品または、市販の強力ビットをご使用ください。**

ご使用方法

1 正逆切替スイッチで正転／逆転を決めてスイッチを入れる





- スイッチを引き込むにしたがって回転数が上がる。(センター決めのときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなすとブレーキが作動。

- 正逆切替スイッチの操作はモーターが停止してから行なってください。完全に停止しない状態での操作は故障の原因になります。

リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

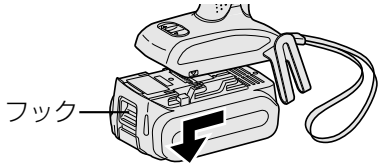
作業終了

⚠警告

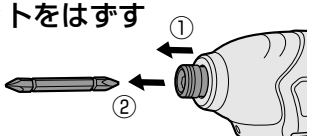
- **作業直後はビットホルダー・ビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。**
  高温になっており、やけどをするおそれがあります。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする

2 フックを引きながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす



3 ビットホルダーを引っ張りながらビットをはずす



電池パックに関するお知らせ

電池残量がなくなったとき

保護回路により動作を停止するため、工具の動作が不意に止まります。電池パックを充電してください。

高温保護機能について

電池パックが高温になると保護機能がはたらき動作を停止します。電池パックの温度が下がると動作を再開しますので、30分以上放熱させてください。
電池パックの温度が下がっても動作を再開しない場合は、電池パックの残量がなくなっていますので、充電してください。

引掛フックの使いかた

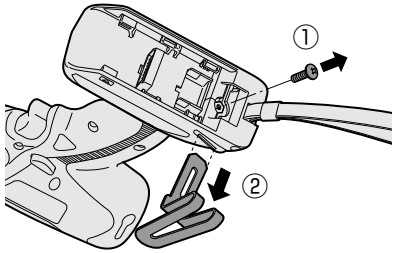
⚠注意

- **引掛フックは本体に留めネジでしっかり固定する。**
- **引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。**
  本体落下による事故のおそれがあります。

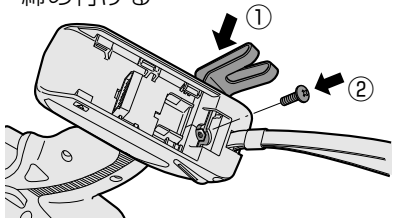
引掛フックは、左右どちらでも取り付け可能。

引掛フックの左右の付け替え

1 引掛フックを取りはずす
①留めネジをはずす
②引掛フックを引き抜く



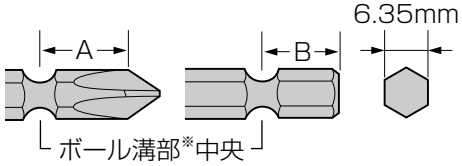
2 反対側に取り付ける
①引掛フックを反対側に差し込む
②留めネジを最後までしっかりと締め付ける



- 留めネジは手回しドライバーで締め付けてください。電動工具などで締め付けるとネジを破損するおそれがあります。
- 引掛フックが抜けたりゆるみがないか確認してください。

別売品の取り付けかた

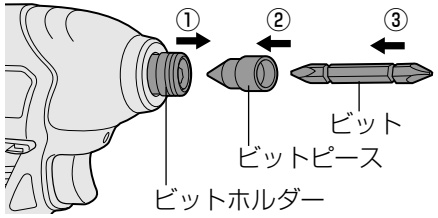
ビットの寸法と本製品への取り付けの可否



※ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。

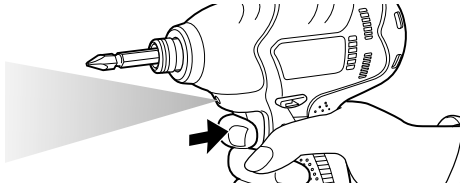
AまたはBの長さ	使用の可否	
13mm	○	使用可
11.5mm	×	使用不可
9mm	△	ビットピース(別売)が必要です。

ビットピースの取り付けかた



LEDライトを利用する

スイッチを引き込むとライトが点灯する



- スイッチをはなす(スイッチ切)と消灯します。
- ライトは微少電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

お手入れ

やわらかい布でふく

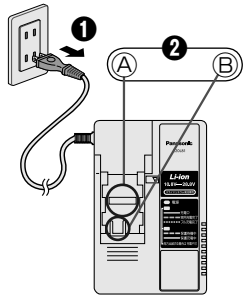
ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。(変色・変形・割れの原因)

定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが破損していないか定期的に点検してください。

充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

❶電源プラグをコンセントから抜く



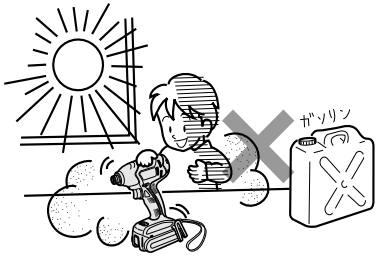
❷電池パック装着部のゴミを取り除く

- カバーを押さえて端子Ⓐと Ⓑを露出させ、ゴミを取り除く。
  Ⓐ:ブラシなどで端子に無理な力がかからないように取り除く。
  Ⓑ:布などで取り除く。

保管

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所

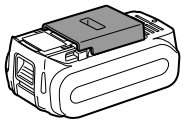


⚠危険

- **当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。**
- **電池パックは、火への投入、加熱をしない。**
  発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- **本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。**
  取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに保管してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないでお買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)
※EZ7544Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:8本

電池パックを使用しないときは

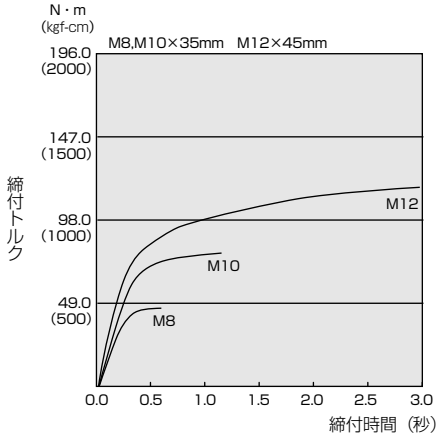
保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

締付トルクについて

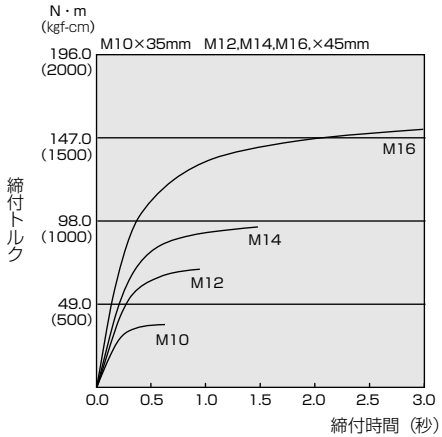
ボルトの締付時間とトルクの関係

ボルトの締付時間により、締付トルクは下図のように変化します。
（下図は締付条件による参考値）

高力ボルト

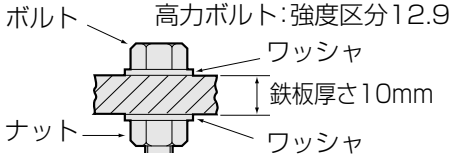


普通ボルト



（締付条件）

①部材　　普通ボルト：強度区分　4.8
　　高力ボルト：強度区分12.9



②フル充電の電池パックを使用

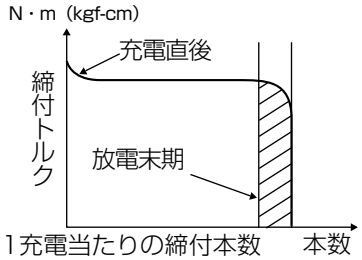
ボルトの締付トルクに影響する要因

ボルトの締付トルクは下記要因により変化します。

1）締付時間
締付時間が増加すると締付トルクもある一定の値まで増加します。

2）ボルト
- ボルトの径：一般に径が大きくなると締付トルクが増加します。
- トルク係数(ボルトメーカーで表示)、等級、長さなど。

3）電池パックの充電状態
- 放電末期になると、締付トルクが急激に低下します。



4）その他
- ビット、ソケットの状態
  ：材質、ガタなど。
- ユニバーサルジョイント、ソケットアダプターの使用。
- 使用者
  ：ボルトへの工具の当てかた、工具を保持する強さ、スイッチの引き具合。
- 締付物の状態
  ：材質、座面仕上がり。

能力

適応用途

木　ネ　ジ	φ3.5～φ9.5	高力ボルト	M6～M12
普通ボルト	M6～M16	テクスネジ	φ3.5～φ6

締付トルク

最大締付トルク	約150N·m（1530kgf-cm）　M14·高力ボルト3秒締付時

1回のフル充電による使用能力

- EZ9L45使用時/周囲温度20℃

数値は目安です。電池パックの状態、相手材の硬さ、締付時間など使用条件により変わります。

①ネジ締め

ネジの種類	ネジ寸法	材　料	締付本数 EZ9L45 「H」強（打撃力）	締付本数 EZ9L45 「S」弱（打撃力）
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	約610本	約420本
万能ビス	φ4.2×75mm	米松	約410本	―
万能ビス	φ5.2×120mm	米松	約120本	―
コーチネジ	φ9×50mm	米松	約120本	―
テクスネジ	φ4×13mm	冷間圧延鋼板（SPC厚み1.6mm）	約750本	約550本
テクスネジ	φ4×13mm	冷間圧延鋼板（SPC厚み2.3mm）	約410本	約280本
ボード用スクリューネジ	φ3.8×28mm	石コウボード（厚み12mm）＋米松	約1500本	約1100本

②ボルト締め（適正締付トルクまで締め付けた時の作業本数）

ボルトの種類	ボルトの寸法	材　料	締付本数 EZ9L45
普通ボルト	M16×25mm	鉄板（厚み10mm）	約530本
普通ボルト	M12×25mm	鉄板（厚み10mm）	約1400本
高力ボルト	M12×25mm	鉄板（厚み10mm）	約250本

- 電池パック EZ9L42の使用能力はEZ9L45比で約33%相当となります。

仕様／ご愛用者登録について

本　体

モータ電圧	DC14.4V	質量(重量)	約1.55kg
大きさ(概略寸法)	全長　全高　　幅 EZ9L45:155×235×φ59(mm)	(電池パック最大幅75mm)	
打撃数	「H」強(打撃力):約0～3000回/分 「S」弱(打撃力):約0～2500回/分	回転数	「H」強(打撃力):約0～2700回転/分 「S」弱(打撃力):約0～2400回転/分
振動3軸合成値※	18.6m/s^2 (EN60745-2-2規格に基づき測定)		

※『3軸合成値の取扱い』につきましては、JEMA〔(社)日本電機工業会〕
ウェブサイト:http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html をご参照ください。

●電池パック EZ9L42使用時の本体出力は、EZ9L45使用時より若干低くなる場合があります。

充電器(EZ0L81)

電　源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約900g

充電可能な電池パック	電池パックの種類		リチウムイオン電池				
	電池電圧	28.8V	EZ9L82		EZ9L81		
	充電時間	実用	約30分		約27分		
		フル	約45分		約50分		
	電池電圧	21.6V	EZ9L62		EZ9L61		
	充電時間	実用	約42分		約22分		
		フル	約55分		約41分		
	電池電圧	18V	EZ9L51		EZ9L50		
	充電時間	実用	約48分		約37分		
		フル	約60分		約50分		
	電池電圧	14.4V	EZ9L46	EZ9L45	EZ9L44	EZ9L42	EZ9L41
	充電時間	実用	約25分	約38分	約28分	約25分	約19分
		フル	約41分	約54分	約45分	約30分	約38分

●充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
●表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
●表中のEZ9L81・EZ9L61・EZ9L41は、充電器EZ0L80でも充電できます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について
製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。　432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
充電時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
充電時	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電する。テレビ・ラジオから離して充電する。
充電時	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。 P16参照
充電時	充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が60℃以上になっている。	周囲温度が0～40℃の場所で充電する。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
充電時	充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックの温度が－10℃以下になっている。	周囲温度が0～40℃の場所で充電する。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
作業時	動かない。(LEDライトが点灯しない)	本体または、電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断し、本体または、電池パックの温度が下がってから使用する。
作業時	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	再度充電し、充電完了後に使用する。
作業時	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	打撃力切替が「S」(弱)になっている。	打撃力切替を「H」(強)にする。 P13参照
作業時	スイッチを切ると、停止音がする。	ブレーキの動作音です。	故障ではありません。

上記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

	症状	考えられる原因	処置
作業時	フル充電してもネジ締めの本数が少ない。	ネジの頭からビットがはずれやすい。	新しい先端工具と交換してください。（P9参照またはカタログをご覧ください）
		電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P9参照
		冷えた電池パック（0℃以下）を充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がってから再度充電する。
	ネジが締まりきらない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P9参照
		電池パックの残量が少なくなった。	充電する。 P10参照
		電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。	
その他	● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき電源ランプが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電状態」ランプが点灯・点滅しない。 ● 「保護待機中」（オレンジ：遅い点滅）後、1時間以上しても「充電中」（グリーン：点灯）にかわらない。 ● 「充電中」（グリーン：点灯）後、1時間以上充電しても「フル充電完了」（グリーン：速い点滅）にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。		

上記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　　ー
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは
21～22ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	充電インパクトドライバー
●品　番	EZ7544（LS2S・X）
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間（ただし、電池パック・ケースは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます）
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

＊補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、この充電インパクトドライバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は

パナソニック 総合お客様 サポートサイト	http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談 センター 365日 受付9時～20時	電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365（パナは 365日） ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。 音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。） ■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 ■FAX フリーダイヤル 0120-878-236 Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays) ※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト	http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口	電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-872-150（パナニ イコー） ※携帯電話・PHS からもご利用になれます。 365日 受付9時～20時
	■上記番号がご利用いただけない場合は 06-6906-1090

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検 長年ご使用の充電器、充電インパクトドライバーの点検を！

こんな症状はありませんか？	ご使用中止
・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・充電器のコードが損傷している。 ・動作中に異常な音がする。	故障や事故の防止のため、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずし、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
© Panasonic Corporation 2013

EZ90107544D Y0308-1034